

活動報告

平成27年度 JA 新潟厚生連臨床検査技師会学術活動

村上総合病院、検査科；臨床検査技師

坪谷 貴治

平成27年度にJA 新潟厚生連臨床検査技師会が企画運営した学術活動を報告する。「JA 新潟厚生連臨床検査技師会新人研修会」、「JA 新潟厚生連臨床検査技師会春季研修会」、「JA 新潟厚生連臨床検査技師会秋季研修会」の3研修会を行った。

今年度も10名の技師が採用され、5月には新採用技師の全員を対象に新人研修会が行われた。就職後1ヶ月が経過し日当直業務を行う直前に卒後教育を兼ね、担当部署以外の業務も学べる新人研修会はとても重要なものである。本会の御理解のもと、多くの新人を迎え入れる技師会としても新人教育の重要性、必要性が増していると考えられる。受講された新人技師には今後、各施設においてチーム医療の一翼を担える力として成長し、日常業務及び臨床検査技師会の活動で幅広く活躍されることを心から期待する。

春季、秋季研修会の特別講演は感染症などの医学・検査関連から日本人の食生活、医療事故リスクなどの医療関連まで、多種多様な内容を企画し会員の知識向上を図った。各研修会参加者は100名を超え、研修会に対する会員の熱意を強く感じた。また、総会では会則、内規の一部変更が合議された。会員の御理解、御協力に深く感謝する。

日本医学検査学会、北日本支部医学検査学会、新潟県臨床検査技師会主催の県や各地区の学会及び研修会にも例年通り参加した。第64回日本医学検査学会は『SAGA 創 未来』をメインテーマに『時代が求める風になれ』をサブテーマに福岡県福岡市「福岡国際会議場」「マリメッセ福岡」「福岡サンパレス」で5月16日(土)・17日(日)の両日開催され、JA 新潟厚生連臨床検査技師会からは一般演題座長を含む5名が参加することができた。また、第4回日臨技北日本支部医学検査学会は10月17日(土)・18日(日)、メインテーマ『良知良能を刺激する』、サブテーマ『いま、臨床検査技師の使命を考えよう!』と掲げ、北海道札幌市「札幌コンベンションセンター」で開催され、JA 新潟厚生連臨床検査技師会からは7名が参加することができた。人員の派遣に対しての本会の御理解、御協力に深く感謝申し上げます。

臨床検査技師を取り巻く環境は日々変化している。昨年6月「臨床検査技師等に関する法律」が一部改正され、厚生労働省指定講習会が各地で通年開催されている。今後更なる活躍のためにも、全ての臨床検査技師にこの講習会を受講して頂けることを切望する。チーム医療の一員として何を求められているのかを考え、臨床検査技師の重要性、必要性がさらに増すよう努力し続ける事が大切であると考えられる。来年度は新潟県新潟市「朱鷺メッセ」で第5回日臨技北日本支部医学検査学会が開催される。JA 新潟厚生連臨床検査技師会としても学会成功のために会員一同協力していきたい。

JA 新潟厚生連本会の派遣への御理解と御協力に深く感謝申し上げます。

以下に平成27年度の各研修会活動内容を示す。(所属病院、役職、姓名は研修会当時のものである)

【平成27年度 JA 新潟厚生連臨床検査技師会新人研修会】

日時：平成27年5月16日(土)

会場：JA 新潟厚生連長岡中央総合病院 講堂及び各検査室

内容：	(部 門)	(講 師)
接 遇 「職場での接遇・心構え」	…手塚 宗昭会長	(長岡中央総合病院)
厚生連・技師会の概況と現状	…反町 彰志副会長	(魚沼病院)
血液検査	…小林 光重主任技師	(豊栄病院)
微生物検査	…吉田 賢一主任技師	(水原郷病院)
生化学検査	…山川 栄一主任技師	(長岡中央総合病院)
実技講習 生理部門	…佐藤真理子技師	(新潟医療センター)
	今井 貴子技師	(長岡中央総合病院)
一般部門	…岩崎 健志副会長	(水原郷病院)
	船山真理子技師	(長岡中央総合病院)

(受講対象者…10名)

- 貝沼 宏樹 (糸魚川総合病院)
- 松尾 洸 (柏崎総合医療センター)
- 奈良 佳輝 (長岡中央総合病院)
- 新田 敏貴 (長岡中央総合病院)
- 披田野翔平 (長岡中央総合病院)
- 山田 玲 (長岡中央総合病院病理部)
- 登坂 友香 (水原郷病院)
- 梅田 心平 (豊栄病院)
- 安達 俊幸 (村上総合病院)
- 小柳 洸士 (佐渡総合病院)

[順不同]

【平成27年度 JA 新潟厚生連臨床検査技師会春季研修会・総会】参加人数116名

日時：平成27年6月6日（土）

会場：JA 新潟厚生連長岡中央総合病院 講堂及び各検査室

・特別講演

『ウイルス性肝炎の最新動向』

シスメックス株式会社 学術研究部 湯野 学先生

- ・第3回北日本支部医学検査学会報告（岩手県盛岡市：平成26年11月22日（土）・23日（日））

岡元 佳子技師（糸魚川総合病院）・遠藤志穂美技師（けいなん総合病院）

市野瀬 収技師（村上総合病院）

- ・第64回日本医学検査学会報告（福岡県福岡市：平成27年5月16日（土）・17日（日））

長谷川秀浩技師（新潟医療センター）

長谷部香純技師（村上総合病院）

・一般演題

座長…阿部 健司技師（柏崎総合医療センター）

- 1, 『プロカルシトニンと血液培養の比較』

…安藤 昭子技師（長岡中央総合病院）

- 2, 『大腸菌のコロニーを分離できず診断に苦慮した EHEC 感染症の一例』

…石井 幸恵技師（長岡中央総合病院）

座長…長谷部香純技師（村上総合病院）

- 3, 『自動分析装置用試薬—マイクロ TP-AR (2) の基礎的検討』

…林 春紀技師（佐渡総合病院）

- 4, 『心臓超音波検査が経過観察に有用であった心臓悪性リンパ腫の一例』

…小島 功技師（新潟医療センター）

・施設代表者会議

・分科会

一般検査研究班 …講事

- ・新役員の選出

…講義

- ・細胞診標本作成について、マニュアルをもとに講演（横田 浩主任：村上総合病院）

微生物研究班 …講事

- ・新役員の選出

…講義

『学ぼう 耐性菌』

シスメックス株式会社 北関東支店 学術サポート課

北浦 芳之先生

血液研究班 …講事

- ・新役員の選出

- ・今後の活動について

輸血研修会の内容、日程調整

…講義

『抗凝固薬と凝固検査の最前線』アイ・エル・ジャパン

病理細胞診研究班 …講事

- ・新役員の選出

…講義

- ・バーチャルスライドシステム Fino について

生化学研究班 …講事

- ・新役員の選出

- ・生化学統一試薬の変更について

検討項目：AST・ALT・γ-GTP・BUN・CRE・CRP

- ・次回検討統一項目候補について

- ・部門連絡用メールアドレス一覧作成について

- ・デンカ生研 HDL 用コントロール配布について

- ・各施設使用中分析装置調査について

- ・その他各施設での問題点について

生理研究班 …講義

『ABI について』オムロンコーリン

・総会

◎平成27年度役員（所属は当時）

技師会長…古俣 直樹（三条総合病院）

副会長…反町 彰志（魚沼病院）

…（学術）担当

副会長…山宮 龍一（新潟医療センター）

…（組織）担当

事務局長…坪谷 貴治（村上総合病院）

事務局員…佐藤 雅哉 (長岡中央総合病院)	
役員…木島 貴志 (糸魚川総合病院)	… (検査システム) 担当
…江口 克也 (けいなん総合病院)	… (生化) 担当
…大瀧 直也 (上越総合病院)	… (組織) 担当
…小池 信代 (柏崎総合医療センター)	… (生理) 担当
…柳 明美 (中条病院)	… (一般) 担当
…戸田 誠二 (長岡中央総合病院病理部)	… (病理) 担当
…吉田 賢一 (水原郷病院)	… (学術) 担当
…木津利佳子 (豊栄病院)	… (細菌) 担当
…笠井恵美子 (佐渡総合病院)	… (血液) 担当
会計…内山 博子 (長岡中央総合病院)	
会計監査…高橋 清子 (柏崎総合医療センター)	
検査システム委員…木島 貴志 (糸魚川総合病院)	
ホームページ委員…山川 栄一 (長岡中央総合病院)	

◎平成27年度研究班役員 (所属は当時)

【一般検査】

班長…漆山 徹 (魚沼)
副班長…小池 芳一 (上越総合)
副班長…富樫智恵美 (新潟医療)
事務局…林 典子 (長岡中央)

【血液】

班長…小林由佳里 (柏崎総合)
副班長…中沢由美子 (上越総合)

【生化学】

班長…山川 栄一 (長岡中央)
副班長…近藤 善仁 (長岡中央)
副班長…森山 直美 (三条総合)

【微生物】

班長…関 元気 (豊栄)
副班長…小宮山謙一 (佐渡総合)
副班長…藤田 勝嘉 (上越総合)

【病理細胞診】

班長…渡邊 裕美 (長岡中央)
副班長…大瀧 直也 (上越総合)

【生理】

班長…北見 嘉男 (佐渡総合)
副班長…村山 深雪 (水原郷)
副班長…細金 智美 (魚沼) 9/30まで
寺島 健 (魚沼) 10/1から
副班長…矢澤 侑子 (上越総合)

・前年度最優秀演題、優秀演題表彰

●最優秀演題

『腹部超音波による胃瘻 (PEG) 後患者の上部消化管運動機能の検討』

西澤 佳代技師 (上越総合病院)

受賞理由: 経皮内視鏡的胃瘻造設術 (PEG) 後の上部消化管運動機能を腹部超音波検査により検討、評価するなど低侵襲超音波検査の新しい活用法への取り組み、生理検査部門での業務拡大への取り組みが評価された。

●優秀演題

『心エコー検査が診断に有用であった成人肺動脈弁狭窄症の一症例』

山崎 健作技師 (長岡中央総合病院)

受賞理由: 成人の肺動脈弁狭窄症という希少症例の報告による臨床的意義の重要性や今後の心エコー検査業務での注意喚起、検査前情報確認の重要性の提言などが評価された。

要旨: 特別講演はシスメックス株式会社の湯野学先生に講演して頂いた。代謝、解毒、胆汁合成など重要な働きをする肝臓の疾患である肝炎は肝臓の細胞が破壊されている状態を指す。ウイルス性肝炎はウイルス自身に細胞障害性はなく、宿主の免疫がウイルス感染肝細胞を攻撃し破壊することにより発生する。HBV、HCVともに数種類ある遺伝子型を知ることは予後や治療効果予測に有用である。一部の治療薬剤ではHBV再活性化に対する注意が必要である。また、HCVにおいては薬剤耐性変異ウイルスの出現が問題となり治療に苦慮している。治療法については「日本肝臓学会」と「厚生労働省」のガイドラインが存在し相違点、治療上の問題点がある。その他に治療目標、最新の治療薬、治療法などもお話し頂いた。全世界で膨大な感染者のいるHBV、HCVについても理解を深めることができた。

一般演題は細菌検査部門2演題、一般検査部門1演題、生理検査部門1演題の計4演題であった。敗血症・重症感染症検査法の比較検討、試薬の基礎的検討、症例報告など日常業務に対する熱意が伝わる発表であった。各研究班は班長等の改選を行い、今後の活動計画や検討事項が合議されるとともに、研修会も行われた。

【平成27年度 JA 新潟厚生連臨床検査技師会秋季研修会】参加人数119名

日時: 平成27年11月7日 (土)

会場: JA 新潟厚生連長岡中央総合病院 講堂及び各検査室

・特別講演

『日本人の食事摂取基準 (2015年版) のポイント』

株式会社シノテスト 研究開発部 主席研究員 田中 龍彦先生

『臨床検査におけるインシデント！ヒヤリハット！の考え方』

株式会社 BML 検査本部 次長 霜島 正浩先生

- ・第4回北日本支部医学検査学会報告（北海道札幌市：平成27年10月17日（土）・18日（日））

宮崎 彩織技師（糸魚川総合病院）

阿部 健司技師（柏崎総合医療センター）

・一般演題

座長…弥久保一義主任技師（魚沼病院）

1. 『アメーバ性大腸炎と診断された男性同性愛者の1例』

…市野瀬 収技師（村上総合病院）

2. 『尿蛋白試薬マイクロ TP 測定域向上への試み』

…林 春紀技師（佐渡総合病院）

3. 『FDP 試薬の基礎的検討』

…片沼 和輝技師（上越総合病院）

4. 『変異ヘモグロビンにより A1c 測定法間で乖離がみられた1症例』

…飯浜 綾子技師（長岡中央総合病院）

・施設代表者会議

・分科会

一般検査研究班 参加人数7名

…講義

『新しい血糖降下薬の登場による尿検査室の責務』

シスメックス株式会社 北関東支店 学術サポート課

北浦 芳之先生

微生物研究班 参加人数12名

…議事

・新役員の選出

・各施設の問題点について

1) 精度管理調査（日臨技、新潟県、メーカー）での菌株について

2) 耐性菌検出ディスクについて

…講義

『抗酸菌検査のポイント』極東製薬工業株式会社

血液研究班 参加人数17名

…講義

『基本血液形態観察～形態標準化と最近のトピックス』

シスメックス株式会社 北関東支店 学術サポート課

林 文明先生

病理細胞診研究班 参加人数15名

…講義

『細胞診スライドカンファレンス 38症例』

今年細胞検査士試験を受ける人が2名いることから、細胞診スライドカンファレンスを行いました。受験する人の勉強になるような症例で、普段なかなか見ないものを38例取り上げました。参加者に自由に発言・回答してもらう形式で行い、勉強中の人からも細胞検査士からも盛んに発言があり有意義な分科会になった。

生化学研究班 参加人数18名

…議事

・生化学、免疫検査統一試薬について

前回検討した項目（AST/ALT/γ-GTP/BUN/CRE/CRP）については変更なしとの結論となった。今研修会で報告し、HPのメンバーサイトに掲載して終了とする。各メーカーには研究班長名にて文書を作成して問屋経由で配布を行うものとする。

・統一試薬検討方法およびメゾット（手順）案作成

・JCCLS 共用基準範囲について

日臨技より依頼のあった上記基準範囲について、新潟厚生連としても採用するものとする。

※下記確認事項を調査する。

ドライケミストリー機器での基準値

外注先の採用状況

健診の対応

・継続事項について

1) 次回生化学統一試薬変更について

今回示した統一試薬変更メゾットに基づいて、脂質4項目

（T-CHO/TG/HDL/LDL）の試薬統一を再検討したい旨を報告。

2) 部門連絡メールアドレス一覧作成作業

現在作成中。

3) 次年度研究班長・副班長について

現在、山川主任が代理にて1年間行っている。

次年度任期2年は副班長から選任の予定。

- 4) 各施設使用中分析装置(生化学・免疫)調査について
機器評価フォーマットを作成して、HPよりダウンロードできるようにする。
- ・分科会決定事項の周知について
参加できなかった施設は必ずHPの研究班ページを確認する。

生理研究班 参加人数23名

…議事

・異動に伴う役員変更

副班長:細金智美(魚沼病院)から寺島健(魚沼病院)に変更

…講義

『重心動揺検査とは』 アニマ株式会社 四條 延寿先生

重心動揺検査の目的・意義・方法・評価・診療報酬・適応科・対象疾患・精度管理についての講義。検査実技。

要旨:今回、特別講演は2題であった。1題目は株式会社シノテストの田中龍彦先生に講演して頂いた。日本人の健康寿命の延伸を最大の目標とし、科学的根拠にもとずき策定された食事摂取基準を生活習慣病の発症予防、重症化予防を中心にお話し頂き、栄養摂取と「高血圧」「高血糖」「脂質異常症」「慢性腎臓病(CKD)の重症化」との関連性を解り易く図解して頂いた。長寿に伴い高齢化へ進展する日本人の食生活と予防医療の関係性が再認識できた。

2題目は株式会社BMLの霜島正浩先生に講演して頂いた。医療過誤につながるインシデント、ヒヤリハットを未然に防ぐためのBMLでの取り組みや運用をお話して頂き、偶発事象発生時の報告の習慣性、充分なヒアリングの重要性、リスクの共有化、リスクを予測するための感受性向上の大切さを認識した。また、リスクマネジメントプロセスである「リスクの把握」「分析・評価」「対応方法の決定と実行」「再評価」の意義も理解することができた。今後の日常業務での自身や周囲のインシデント、ヒヤリハット回避に役立てて頂きたい。

一般演題は試薬の基礎的検討、改良検討、希少症例報告など4題であった。希少症例報告は部門担当者だけでなく担当者以外の技師にも大変貴重な学習の機会となった。

各研究班では講師を招いた講演や業務上の諸問題、今後の活動など検討事項が合議された。

【平成27年度学会派遣状況】

第64回日本医学検査学会(福岡県福岡市:5月16日(土)、17日(日))

代表派遣5名

安藤 昭子(長岡中央総合病院)

村山由美子(三条総合病院)

長谷川秀浩(新潟医療センター病理部)…【一般演題座長】

長谷部香純(村上総合病院)

小宮山謙一(佐渡総合病院)

第4回日臨技北日本支医学検査学会(北海道札幌市:10月17日(土)、18日(日))

代表派遣7名+他2名

宮崎 彩織(糸魚川総合病院)

大瀧 直也(上越総合病院)

阿部 健司(柏崎総合医療センター)

渡邊 裕美(長岡中央総合病院病理部)

白旗 厚(新潟医療センター)

矢澤 景子(村上総合病院)

宮崎 勝吉(佐渡総合病院)

山川 栄一(長岡中央総合病院:新潟県臨床検査技師会派遣)

近藤 善仁(長岡中央総合病院:新潟県臨床検査技師会派遣)

【平成27年度研究班研修会】

生理研究班研修会(長岡中央総合病院:7月11日(土))

【ペースメーカーの心電図波形について】

講師:フクダ電子

参加人数24名

血液研究班研修会(長岡中央総合病院:10月24日(土))

【症例2例(輸血)によるグループディスカッション】

講師:オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス

参加人数18名

(2015/11/27受付)